

広報

しんち

219号

元  
9

8月1日現在  
( )内は前月比

↑	2,070世帯 (-2)
男女	4,324人 (-2)
合計	4,539人 (+1)

8,863人 (-1)



# 九百人を魅了

中村メイコさんの  
ユニークな子育て論

昭和二十九年に福田村、新地村、駒ヶ嶺村が合併し、現在の新地町が誕生して三十五周年を記念した文化講演会が、女優の中村メイコさんをお招きして開かれました。

合併記念日の八月二十日に農村環境改善センターで行われた講演会には、約九百人の町民が詰めかけ、ホールに入りきれずにモニターテレビが設置されるほどの人気ぶり。講演では、まず親友だった故美空ひばりさんの思い出や人柄、女優としての歩み、作曲家の神津善行氏との結婚などをエピソードで紹介。家庭教育については「人生の答えはいくつあってもよい」「女はおつくうがらずに」などご両親から受けた教育と「朝は最高の笑顔で行ってらっしゃい」「十八歳になつたら大人として」など「男二女」の母としてのユニークな教育法も披露。聴衆を魅了していました。



△ 地域での活動の様子を発表する後藤さん(富倉)

青少年健全育成スローガンを募集いたしましたところ、たくさんのご応募をいただきありがとうございました。

大会参加者の投票の結果、応募作品三十四点の中から新地町健全育成スローガンには下記の四点が決定いたしました。これらの作品は、青少年の健全育成を呼びかけるのぼり等に使用させていただきます。これなお、採用スローガンの作者は、右から西坂一郎さん(作田)、鈴木絹子さん(藤崎)、寺島武男さん(大戸浜)、吉村裕子さん(塙浜)です。

明るい朝のあいさつで  
他人の子も我が子と同じぬくもりを  
みんなで育てよう 未来の大樹に  
小さな愛の積み積み  
やがて住みよい町づくり



△ ほうきを手渡す荒さん(福田保育所で)

第219号

# 町ぐるみの健全育成

新地町青少年健全育成町民会議の大会が、七月三十日、農村環境改善センターで行われました。

大会では、はじめに荒町長が「二十一世紀に向けて子供たちを健やかに育てるために、地域住民の心をひとつにして運動を進めましょう」とあいさつ。続いて、子供たちによる意見発表が行われました。

意見発表では、吉田貴生君(駒ヶ嶺小六年)が「児童会のリーダーとなつて」ベルマーク集めやフラワーベルト作りに奮戦する

様子を、荒美和子さん(福田小六年)が「知つて困ることはない」というお母さんの教育方法を、大槻信治君(新地小六年)が「国鉄(JR)で効績章をもらった父」を子供の目でとらえ、寺島真奈美さん(尚英中三年)が「今こそボランティア活動」と盛り上がる生徒会の姿を、そして寺島佳奈美さん(新地高三年)が家庭クラブでの「ボランティア活動」を通して考えました。

意見発表では、吉田貴生君(駒ヶ嶺小六年)が「児童会のリーダーとなつて」ベルマーク集めやフラワーベルト作りに奮戦する

ことなどを次々に発表しました。次に、各地区代表による事例発表が行われ、桜井憲政さん(明地)が十八組の夫婦で組織している「明地むつみ会」の活動を、目黒寿恵さん(新地町)がPTAでの健全育成の取り組みをして、後藤一茂さん(富倉)がスポーツや文化活動を通して地域づくりを行つて「親和会」の活動情況をそれぞれ発表しました。

また、仙台市消費者協会顧問の吉田芳子先生による「伸ばそう若い芽若い樹」の講演も行われ、最後に青少年の健全育成の活動を盛り込んだ大会宣言を採択。青少年問題についての共通認識を深めました。

- 教育振興基金へ  
・ 故阿部義一さんのご遺志により  
・ 故木村政満さんのご遺志により  
・ 故菅野サクさんのご遺志により  
・ 故菅野サクさんのご遺志により  
・ 新地町建設業協会(荒沢郎会長)より  
・ 愛の小箱より
- 社会福祉協議会へ  
・ 故木村政満さんのご遺志により  
・ 故木村豊さん(洪民)より  
・ 萩野良孝さん(藤崎)より  
・ 萩野良孝さん(藤崎)より  
・ 新地町建設業協会(荒沢郎会長)より  
・ 一万円  
・ 十万円

荒勇一さん(中里)から、手作りのほうき(二十五本)とちりとり(十個)をいただきました。さっそく、各保育所などに配り使わせていただきました。

ほつきことちりとり

荒勇一さん(中里)から、手作りのほうき(二十五本)とちりとり(十個)をいただきました。さっそく、各保育所などに配り使わせていただきました。

第219号



久しぶりに会った友達と記念撮影。

荒 正之さん(木崎)・学生  
自分の人生は、自分で切り拓くもの。  
しっかりととした考えを持って、これから的人生を歩んでいきたいと思っています。



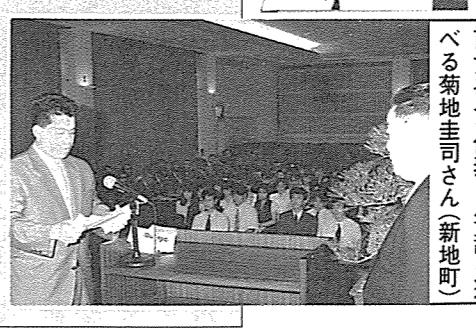
目黒友利恵さん(菅谷)・学生  
社会は、非常に困難が多く厚い壁にぶつかることがあると思いますが、そのことに挑戦することが若者の特権です。難しければそれだけファイトもわいてきます。ひるまず、目的に向かって着実に歩いていきたいと思います。



平成元年度の成人式が、8月15日、農村環境改善センターで開催され、今年も115人が、晴れて大人の仲間入りをしました。

式では、はじめに荒町長が「若い情熱と英知を、郷土の建設のために注がれんことを念願します。」とあいさつ。菊地圭司さん

(新地町)の答辞に続き、13名の方が20歳になっての決意や心がまえを1~2分でスピーチする「成人の主張」が行われました。



百十五人を代表し、答辭を述べる菊地圭司さん(新地町)

小泉智子さん(新地町)・学生  
人とのつながりを大切に、他人の痛みがわかる大人に成長していきたいと思います。



阿部雅英さん(新町)・学生  
私個人としての成人式は、まだ後になるような気がします。自分のスタイルを変えずにこれから的人生が充実できるように生きていきたいと思います。



西方秀文さん(駒ヶ嶺町)・県警  
これからは、誇りと使命感を持つて国家と社会に奉仕し、何事にも精進していきたい。



石田信昭さん(高田)・会社員  
今まで許されていたことが、これからは許されなくなることもあります。先輩の指導に耳を傾け、後輩を導きながら、私たち若い世代が中心となって、今後の社会を築いていかなければなりません。



健康手帳を  
活用してますか

お変わり  
ありませんか

保健婦の健康火矢

健康手帳は七十歳以上の方には医療保険の保険証と一緒に、四十歳以上の方には健康相談や健康教育の会場でお配りしていますが、あまり使われていないのではないかと思われます。そこで「タنسにしまつておいたんだだけ見つからない。」などという言葉も時々聞かれています。その手帳がどんなページからできているのか一緒に見直し、健康管理に役立てましょう。



あなたが持つべき手帳  
赤い表紙の新版  
黄緑の表紙は  
従来からのもの

## 健康手帳を 活用してますか

2 歯の健康観察の記録

3 健康の記録

4 その他の記録

5 豆知識

1 健康診査の記録

ここは、毎年町で行う、基本健康診査、胃がん検査、子宮がん検査などを受診した月日、その結果を書くところです。五年間記入できますので、その値の変化をみることで、病気の早期発見につながります。

### 線の足

## 老人とは何歳から

だと思いますか——少し古い数字ですが、総理府広報室が昭和57年に行った世論調査では、「65歳ぐらい」と答えた人がいちばん多く37.1%、次いで「70歳ぐらい」24.3%、「60歳ぐらい」22.1%となっています。

このように、老人の感じ方は人によって異なりますが、法律では、税の特典を受けるための「お年寄り」の年齢が定められています。

### ▶年齢によって異なるお年寄りの特典

お年寄りに関する特典には、お年寄り本人が受けれる特典と、お年寄りを扶養している人が受けられる特典がありますが、それぞれに「お年寄り」と定める年齢は異なります。

本人が特典を受ける場合のお年寄りは65歳以上の人を指し、その特典には「老人者控除」「公的年金等控除」「マル



### 優など利子非課税

老年者控除は、65歳以上で所得金額が1000万円以下のお年寄りの場合、所得税の計算をするときに50万円を所得金額から差し引くことができるという特典です。また、公的年金等控除では、65歳以上の人には、65歳未満の人より控除額が大きいという特典があります。

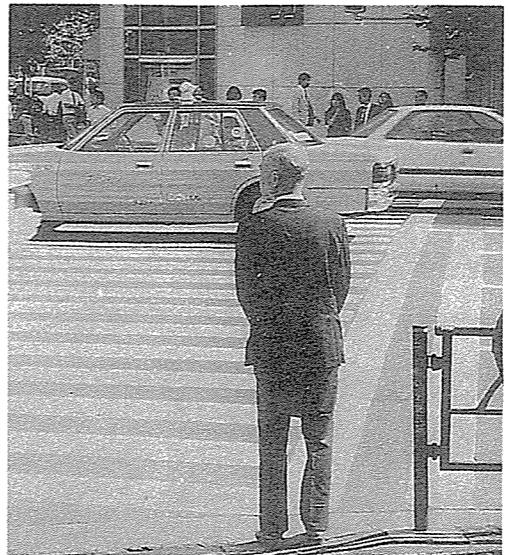
### ▶お年寄りを扶養している人の特典

お年寄りを扶養している人が受ける特典には「老人の配偶者控除」と「老人の扶養控除」がありますが、これらの控除の対象になるお年寄りは70歳以上の人です。

配偶者控除は普通35万円ですが、配偶者が70歳以上の場合は10万円加算され、45万円が控除されます。

また、扶養控除も、扶養の対象となる人が70歳以上の場合は10万円加算され、45万円が控除されます。なお、70歳以上の父母や祖父母と同居している場合の扶養控除額は、さらに10万円を加えた55万円となります。

良い見本親が示せば子もまねる



警察庁によると、今年の全国の交通事故死者は、六月二十八日現在で五千二十四人となり、昨年より十二日も早く五千人を超みました。ちなみに昨年は、年間の死者数が十三年ぶりに一万人を突破したのですが、今年は昨年よりも速いペースなので注意が必要です。

### 目立つて多い

#### 自転車での事故

ところで、最近の事故の特徴は、お年寄りの交通事故死が増していることです。

これらのこととして、今年の始めごろは暖暖な日が多く、自転車やオートバイを利用する機会が多かつたためと考えられます。

これらの原因としては、今年の始めごろは暖暖な日が多く、自転車やオートバイを利用する機会が多かつたためと考えられます。

最近のこのような傾向に歯止めをかけるために、お年寄りの皆さんはどうのようなことに気をつけねばいいのでしょうか。でも、やはり年齢とともに体力や運動能力は若い時に比べて落ちるもので、反射神経や敏捷性についても同様です。

また、視力や聴力も若い時と同じというわけにはいかないこ

とが多いようです。このへんのところを冷静に考えてみると大事なことではないかと思われます。



### 昭和50年および過去5年間に死者数が5,000人を超えた日

年月日	死者数	年累計
50年6月28日	5,014人	10,792人
59年8月4日	5,002人	9,262人
60年8月1日	5,021人	9,261人
61年7月30日	5,003人	9,317人
62年7月31日	5,021人	9,347人
63年7月11日	5,013人	10,344人
元年6月28日	5,024人	?

### 交通ルールを再確認しよう

次に、自分自身が交通ルールを守っているかどうかを考えることです。たとえば、道路を渡るときに、近くに横断歩道があるのに手前で横断しないか、また、ななめ横断をしていないかどうか……と。ちょっとした注意が、「くるま社会」の危険から身を守ることを肝に銘じておきたいものです。

## 秋の全国交通安全運動



「安全はゆっくりゆったりゆとりゆずりあい」  
—シートベルトいつも乗るたび乗せるたび—

9月21日～9月30日

暖かき家庭の愛で子は育つ

# お年寄りの交通事故死が急増

●高齢者交通安全旬間 九月十一日～二十日●

とくに目立つのは、自転車に乗つていて交通事故に遭うケイ

スで、死亡した人のうち、約半

数（二百三人）が六十五歳以上

のお年寄りでした。これは、今

年一月から五月末までの統計で

ですが、これを去年の同じ時期と

比べると、なんと約五〇%も増えていました。また、二輪車乗車中の死亡事故も増えています。

これらの原因としては、今年

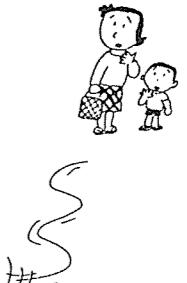
の始めごろは暖暖な日が多く、

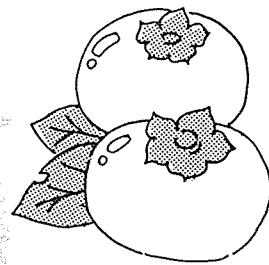
自転車やオートバイを利用する機会が多かつたためと考えられ

ます。

いつまでも

若いつもりが：



消  
息7/21~8/20  
届出▷出生(届出は14日以内に)  
おめでとうございます。

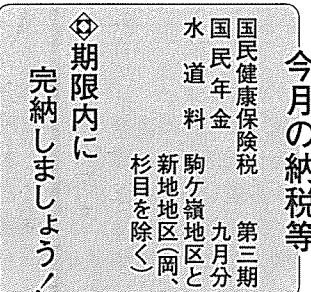
(子供) (親) (地区)

ゆ 由 佳 吉村 広行 塚 浜  
さ と 美 坪井 三良 大戸浜  
ま 真 衣 木坂 登 岡  
ともあき 智 昭 佐藤 善雄 今 泉  
あきよし 章 克 畑中 敏行 岡  
な お と 人 加藤 智正 岡  
み 光 紗 加藤 正昭 岡

▷死亡(届出は7日以内に)  
おくやみ申し上げます。

(死者) (年齢) (地区)

林 義春 78歳 上真弓  
飯土井寛仁 53歳 新町  
渡邊 新 62歳 鉄炮町  
斎藤 ちゑ 70歳 新地町



20日	19日	15日	14日	10日	9日	8日	6日	3日	1日	8月	31日	30日	24日	23日	20日	7月
会、夏祭り盆踊り大会	合併35周年記念文化講演会	天理教福田分教会四代会長就任奉告祭	成人式	沢口地区カラオケ大会、明地むつみ会盆踊り大会、木崎地区盆踊り大会	議会陳情	産業建設常任委員会	子肩嶺神社秋季例大祭	段祝賀会	ふるさと創生キャラバンラジオ中継	国道113号線整備促進期成同盟会総会、相馬地域開発促進特別委員会	国道113号線整備促進期成同盟会総会、相馬地域開発促進特別委員会	青少年健全育成町民会議	東北関東地区港湾整備促進協議会(26日まで)	相馬地域開発打ち合わせ、東北関東地区港湾整備促進協議会(26日まで)	県農地林務部長との懇談	釣師浜海水浴場海開き

## 8月のもえないゴミ収集状況

もえないゴミは、地区ごとに毎月15日~17日(日曜日や祭日に関係なく)に収集しています。収集日の朝8時30分まで、指定の場所にルールを守って出しましょう。

収集場所	完全収集	収集できないゴミ			収集場所	完全収集	収集できないゴミ		
		出し おくれ	記名 なし	分別 不良等			出し おくれ	記名 なし	分別 不良等
作田公会堂前 作田農協倉庫前 塙浜長塙智雄宅北側 釣師北畠水防倉庫前 大戸浜公会堂入口 今泉公会堂西側 今神収集所 藤崎公会堂前 渋民渡部馨宅東側	(笑) (笑)	5 7 5	1 5		富倉公会堂前 城内収集所 駒ヶ嶺町河原栄一宅前 上ノ町八卷克也宅北側 新町遠藤商店前	(笑)	3		
中里公会堂前 木崎火の見前 中島公会堂前 町営住宅前 雇用促進住宅内 小川公会堂前 原相善加藤末吉宅東側	(笑) (笑) (笑) (笑) (笑)	4			沢口公会堂前 鉄炮町火の見前 明地火の見前 大山田バス停前 上真弓水神十字路北側 下真弓公会堂前 岡公会堂前 杉目集荷所北側 菅谷公会堂前 高田公会堂前	(笑) (笑) (笑) (笑) (笑) (笑) (笑)	1		
15日収集地区	16日収集地区	17日収集地区							

(8月31日調べ)



障害者雇用促進月間

## 9月15日に

## 敬老会を開催

町では、9月15日の敬老の日に、70歳以上のお年寄りを招待して敬老会と社会福祉大会を開催します。

また、結婚50年のご夫婦を祝福する金婚祝記念品の贈呈も同時に行います。

式典終了後は、鈴木正夫・庄子恵子ショーもあります。多数ご来場ください。

## ●とき 9月15日

午前8時受付開始

## ●ところ

農村環境改善センター

(80歳以上の方は、はがきと印鑑をご持参ください。)

日  
常  
荒  
和  
英

あいさつで広がる人の輪地域の輪